

ケアマネ通信

ぬまづ

平成 23 年 4 月 1 日発行 第 1 号

◆発行元◆

沼津市介護支援専門員連絡協議会

昨年一年間の会の活動と今思うこと

悩んでいました。「このままでいいのだろうか」と迷っていました。

その時、近くにいてくれた仲間がこう話してくれました。

走り続けるだけでいい結果を生むわけではない。時には

立ち止まりゆっくりこの先の道を考えてみよう」と。



昨年一年間は立ち止まりこの先を模索する年となりました。回りの

会員に参加を求め、そこにはたくさんの素敵な仲間が集まってくれ

ました。集まった仲間が各々にこの先の道のビジョンを話し始めま

した。それは丁度一年前の今頃だったと思います。そして、今その

ビジョンは少しずつ形になり動き始めました。まだまだ始まったばかりの新しい体制、お互いに

助け合い、ビジョンを語り合い、誰もが会に参加できる新体制、この沼津市介護支援専門員連絡

協議会は皆さんの一人ひとりの力を必要としています。一部の役員が引っ張る会ではなく個々の

力は大きな力でもなく、同じ意思の仲間が集まると大きな力になると信じて、地域の仲間（地

域活動委員会）で同じ思いを持った仲間（倫理研修、広報交流、業務支援、社会活動のそれぞれの

委員会）と、ゆっくり、そしてしっかりと今後につながる確かな道を歩んでいただきたいと思います。

これからも介護支援専門員協議会を会員の皆さんの力で盛りあげて行きましょう。



沼津市介護支援専門員連絡協議会会長

はら地域包括支援センター

深沢 康久

一年間をかけて、皆さんと共に沼津介護支援連絡協議会の組織改革を行いました。これからの連絡協議会は役員中心の活動から、会員の方たちが主体的に活動する組織活動に変わっていくだろうと思います。どうか皆さん一人ひとりが新しい連絡協議会を創っていくのだという意志をもってご参加下さい。

副会長
静岡介護支援専門員
研修指導者
中村 晴信副会長
戸田包括支援センター
山本 重治

連絡協議会が新しい組織となりました。会員の皆様の意見が尊重され、皆様が主体的に活動できる連絡会になることを願いつつ、微力ですが運営に携わりたいと思います。よろしくお願ひします。

一人ひとりの力は小さいですが、それがまとまればとても大きな力になると思います。

「誰かが何かをしてくれる」のではなく、会員の皆様から「こんなことがしたい」「みんなできよう」というような積極的な声が聞けることを期待しています。

事務局
コスモス沼津
久保寺 直喜血液型 O 型
家計簿歴 0 年

こんな私ですので、まわりの皆さんにいつも助けられています。これからもどうぞよろしくお願い致します。

会計
千本包括支援センター
藤原 照子

活動グループ紹介

沼津市の 8 か所の日常生活圏域を、下記の通りに会員数・顔の見える関係・集まりやすさを考慮し 3 部の活動グループに編成しました。

- 西部** … あしたか・はら
- 北中部** … きせがわ・千本・かなおか
- 南部** … かぬき・ひだまり・戸田



西部



北中部



南部



西部地区
委員長

外園居宅
介護支援センター
小野 裕美

第 1 回西部地区活動委員会を 1 月 14 日(金)に開催し、19 名(うち新規 2 名)の方が参加しました。

方向性については未だ検討中ですが、地域で顔の見える関係、困りごとの相談や情報発信の場にしていけたらと思います。

次回は 4 月を予定しています。



北中部地区
委員長

千本居宅
介護支援事業所
加藤 康予

1 月 14 日 18 時から 20 時シルバー人材センター 2 階大会議室に 12 事業所、30 名参加していただきました。

新たな入会も 3 名あり、連絡協議会の組織説明を通じて新たな協議会のあり方、目指すものを皆で模索しながら見つけ出していくことを確認し合うことができました。

次回開催は春を予定しております。



南部地区
委員長

和み居宅
介護支援事業所
片岡 紀子

委員会発足の趣旨、目的を共有し合い、委員へのお誘いを無理のないところをお願いしました。意見を募りたい項目について意見交換、情報交換などしました。少人数の良さとして顔が近い・声が近い・すでに和気あいあいです。顔見知りとなり、委員会で話しやすい雰囲気と積極的な意見交換可能となり其々が向上できることを目指します。



倫理研修委員会委員長
あしたか包括支援センター
眞田 恵

厳冬の中、日々ケアマネ業務に邁進されていることと存じます。このたび連協も新体制になり倫理研修委員長をさせていただきこととなりました。まだ一年目ですが、会員の皆様から声を上げていただき、要望を受け止め、少しずつ皆様と共に魅力ある研修を企画していきたいと思っておりますのでご協力お願いいたします。



業務支援委員会委員長
おおか居宅介護支援事業所
中世古 彰

業務支援委員会委員長の中世古です。業務支援委員会は当連絡協議会の地位確立、会員個人や介護支援専門員全体の円滑な業務推進が図れるよう公的機関や他の専門団体、サービス事業者等とのパイプ作り・連携強化を進めていきます。会員が主体的に取り組んで作り上げていく委員会です。委員会に参加してあなた自身のパイプ作りをしてみませんか。

倫理研修

委員会

業務支援

広報交流

社会活動

当委員会では、今後年に3回の広報誌発行を計画しています。又、交流部門では、皆様に協力して頂きましたアンケートを元にケアマネ同士・他業種等との交流と、幅広く交流というものを捉えて計画して行きたいと考えています。業務支援・倫理研修委員会とも一緒に考えながら進めていく内容もあるかと思いますのでその際はよろしくお願い致します。

社会活動委員会というお堅い名前ですが、実際にやっている活動内容は、災害時の要援護者の避難方法の確立を目指して、行政にお話を聞いたり、モデルケースの作成に取り組んだ、行政からの依頼で自治会やケアマネさんへの橋渡しをしたりと様々なことをしています。委員会の人と集まって今後の取り組みについて話し合うのも楽しみの一つです。皆様のご参加をお待ちしています。



広報交流委員会委員長
ひだまり居宅介護支援事業所
山口 博美



社会活動委員会委員長
コスモス沼津居宅支援事業所
良辺 俊彦

懇親会の報告



平成 22 年 10 月 22 日（金曜日）に「カプリスカフェ沼津学園通り店」で懇親会を開催しました。31 名の参加希望があり、居宅だけでなく、グループホームの支援専門員も参加してくれました。会長の挨拶から始まり、各参加者の自己紹介とつづき、新旧隔てない席での宴会へと続きました。業務の話し合いと違い、今まで交流のなかった支援専門員とも酒の席ということもあり、親密な関係になれて良かったなどの意見も多く、盛り上がり過ぎて終了時間をオーバー！！皆さんなかなか帰らないのでカプリスカフェさんに少しご迷惑をかけてしまいました。（笑）予想以上に大成功でしたので、毎年、交流企画部の恒例行事にしていきたいと思ひます。

地域資源マップ作成事業

日本介護支援専門員協会から「地域資源マップ作成事業」を受託しました内容や手順、完成時期は今後検討していきますが、利用者や家族、介護支援専門員等に役立つ「地域資源マップ」を作成したいと思ひます。会員の皆様からご意見をお待ちしております。

新規入会者募集

沼津市介護支援専門員連絡協議会は事務局員 1 名を配置して運営にあたっています。皆様の身近な拠点としてご活用ください。現在の会員数は 141 名です。静岡県介護支援専門員連絡協議会は多くのケアマネージャーの入会によって運営できる団体です。介護保険制度や社会保障全体にかかわる情報や私たち自身のスキルを高めるための研修、また会員相互の連携を図っていきたくと考えています。有資格者の皆さんの入会を毎日受け付けています。皆さんの近くのケアマネージャーの方々も是非入会して頂くようにおすすめください。よろしくお願ひします。

連絡先

事務局 コスモス沼津 久保寺 直喜 TEL055-952-2940 fax 055-952-2946

★編集後記

広報誌のタイトルを募集しています、皆さまからのご意見お待ちしております。
また、我こそはと思ひ方記事をお待ちしています。連絡先は下記までお願ひします。

ひだまりの郷 山口 Tel 055-946-1700

Fax 055-946-1701

よろしくお願ひいたします！！